元気のヒ・ケ・ツ

2019年12月発行

足立の商人・創人

【編集・発行・問先】
足立区産業経済部産業振興課
「元気のヒ・ケ・ツ」製作チーム
3880-5869（直通）

「社員の笑顔を見るのが好きなんです。」

弘和印刷株式会社
（足立区本木南町15-17）

代表取締役　社長
瀬田　章弘さん（53歳）

モノクロ印刷の世界で日本トップレベルを誇る創業56年目の弘和印刷株式会社。

「社員の笑顔を見るのが好き。」と話してくださった瀬田社長のインタビューは、弘和印刷の経営理念「人と人とをつなぎ社員と社会を幸せにする。」のコツが詰まった、社員、お客様への愛が感じられるインタビューとなりました！

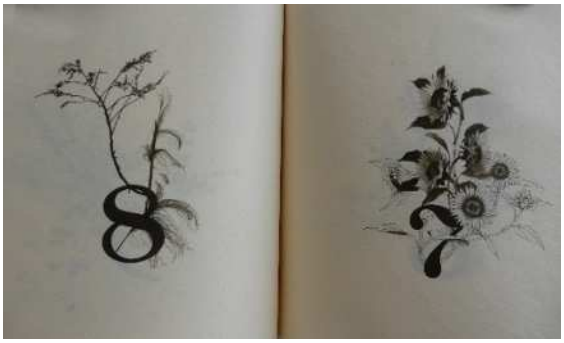
では、瀬田社長のインタビューをご覧ください！

まずはお仕事について教えてください。

2つの会社を経営しています。「弘和印刷」という印刷会社と「アイズ」という企画デザインの会社です。「弘和印刷」は父が創業し、私で二代目、主に書籍や写真集・専門書などの印刷を行っていて、その中でも自社は「一色二色印刷」という、世間で言うところの「モノクロ印刷」を得意としています。

得意の一色（墨）印刷を表現した弘和印刷のロゴ

「アイズ」は今年で21年目。こちらは御茶ノ水にありますが、私が弘和印刷に入って3年ぐらい経った頃に自身で立ち上げました。ちょうどMacが日本に入ってきた頃で、時代を先読みして変わっていかないと会社は残っていけない、という思いもあり、立ち上げ今に至っています。



写真は、ルーブル美術館で展示された川上俊氏作『Ma』のアートブック。墨で描かれた細い線の描写を見事に印刷する技術は圧巻。

社長の仕事は主にネットワーク作りだと思っているので、普段は日中外に出ていることが多いです。その分、現場は社員を信頼して任せています。ありがたいことに、私がいなくても社員がしっかり考えて仕事をまわしてくれるんですよ。

家業に入る前は？

家業に入る前は、修行として大阪の外資系印刷機械商社で4年ほど営業として働かせてもらいました。印刷機で一番高品質なのはドイツ製なんですよ。そのドイツ製の印刷機を扱っている商社で働いていました。

お仕事で大切にされていることは？

当り前のことを愚直に行う。何をするにも目的や経緯を考え、社員と情報を共有し、信頼しあって仕事をすることを大切にしています。

朝は毎朝7時に作業着で出社し、まずは社内を掃除します。社員と一緒に現場を一斉清掃して、トイレ掃除も交代制で行っています。そのあとミーティングを行うのですが、普段から社員へ話をする時には、何のためにやるのか、どのような人が関わっているのか、この仕事が自分にどう返ってくるのか、を伝えるように心がけています。説明責任を果たすことは上に立つ者の責任ですからね。

（写真左）ピッカピカの床と整理整頓された工場内。

印刷機はドイツ製で30年使っている優れもの。

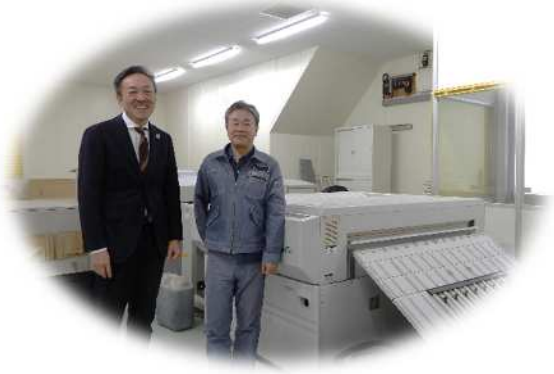
（写真右）環境に配慮された印刷工場が認定されるグリーンプリンティング工場の認定証。

弘和印刷では家庭ゴミ以外は完全リサイクルできる仕組みが出来ているとのこと。

お仕事をされていて喜びを感じる瞬間は？

社員の成長が見られたときはすごく嬉しいです。社員の成長や笑顔があって良いものが出来て、お客様に評価されて、さらに社員が喜んで成長していく。良い循環が生まれている時は何より嬉しいですね。

そのためにも、社員を注意するような場面では、なるべく「ダメ」を使わないようにして、「ダメ」ではなく「どうしたら？」と一緒に考えるようにしています。感情が高ぶって怒鳴ったりすると、お互い居心地が悪くなりますし、人間誰しも完璧ではないので認め合っていきたいですよね。職場にいる時間が人生の大半なので楽しくやりがいを持って仕事をしてもらいたいと思っています。



「版」を作る機械をバックに瀬田社長と作業着姿の社員さん。オシャレな作業着はセルフイメージを高めるために2年前に新しくしたジーンズメーカー「Lee」のもの。

プライベートの過ごし方や元気のヒケツは？

プライベートでは気分転換のために、ジムに行ったりゴルフに行ったりします。ゴルフは大学生の頃からやっていて大好きですし、仲良くなれるツールにもなりますし。あとは旅行も好きですね！マーチング委員会という地方の魅力を再発見してもらう会の理事もやっているので、全国各地に知り合いがいて旅行もより楽しいんです。

でもやはり、やりがいを感じられるのは仕事。仕事が好きですね。社員と一緒に考えたり、お客様の役に立つことが好き。かっこよく言っちゃうと経営が好きです。

マーチング委員会のリーフレット。

マーチング委員会とは「まち＋ing」の造語で、自分たちの住む地域の風景をイラストにして発信する活動。

最後に一言お願いします！

全国各地に埋もれている素敵なモノの広報部として、情報発信することが印刷会社のミッションだと思っています。そして情報コミュニケーション産業として、お客様の困りごとを一緒に考えさせてもらい自分たちに出来ることで支援していく。

これからも人間力を活かす、人のレベルを上げていくことを忘れずに社会貢献をしていきたいと思っています。

～編集者より～

会社以外にも、足立区工業会連合会の会長やマーチング委員会の理事など、外の組織作りや目的達成にも積極的に貢献される瀬田社長。組織を整えるためのコツと、トレンドを掴む人脈の豊かさと行動力、勉強になるお話ばかりでした。「好き」という純粋な気持ちが瀬田社長の元気のヒ･ケ･ツ！